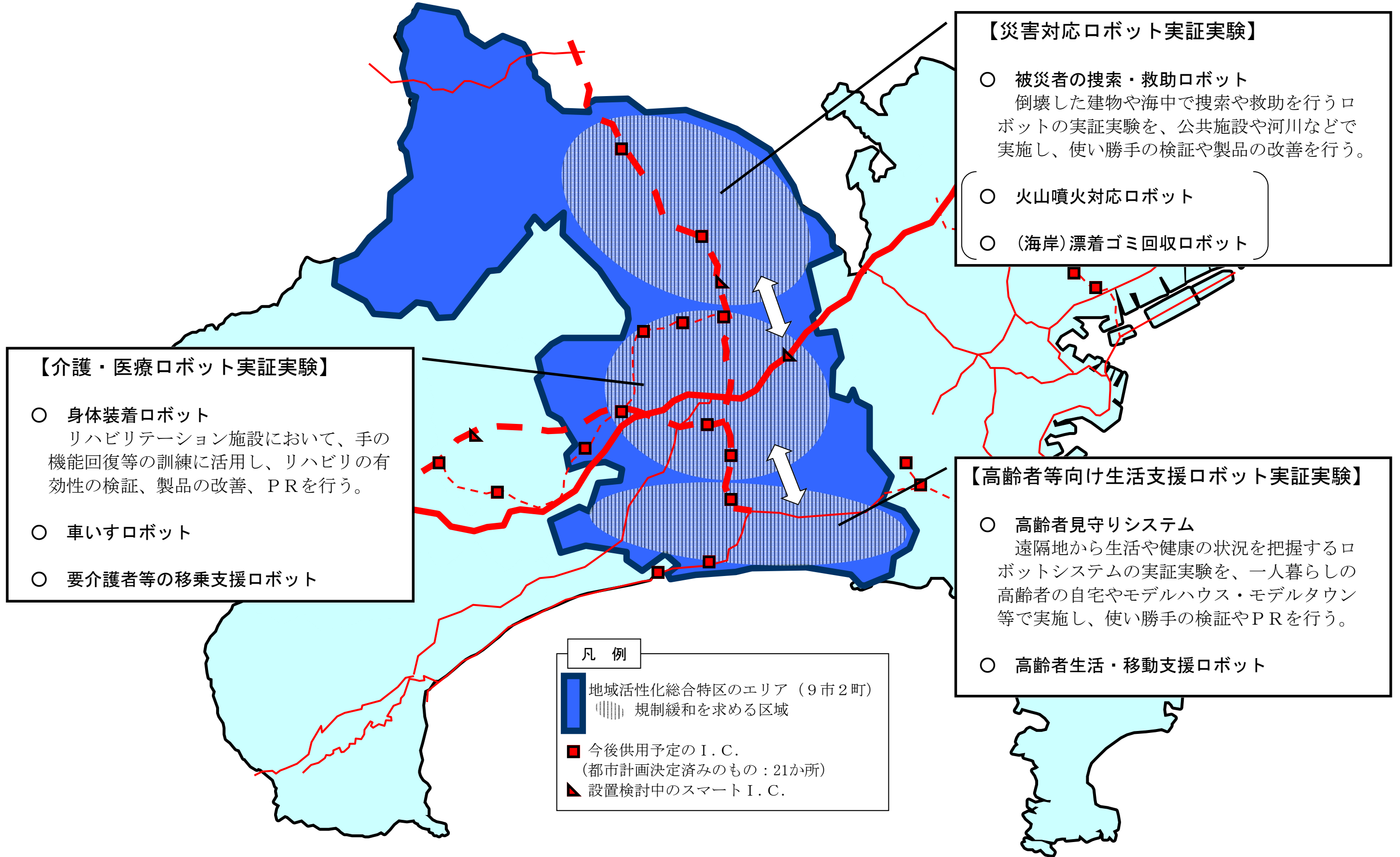


総合特区の対象エリア及び主な実証プロジェクトについて



【災害対応ロボット実証実験】

- 被災者の捜索・救助ロボット
倒壊した建物や海中で捜索や救助を行うロボットの实証実験を、公共施設や河川などで実施し、使い勝手の検証や製品の改善を行う。
- 火山噴火対応ロボット
- (海岸)漂着ゴミ回収ロボット

【介護・医療ロボット実証実験】

- 身体装着ロボット
リハビリテーション施設において、手の機能回復等の訓練に活用し、リハビリの有効性の検証、製品の改善、PRを行う。
- 車いすロボット
- 要介護者等の移乗支援ロボット

【高齢者等向け生活支援ロボット実証実験】

- 高齢者見守りシステム
遠隔地から生活や健康の状況を把握するロボットシステムの実証実験を、一人暮らしの高齢者の自宅やモデルハウス・モデルタウン等で実施し、使い勝手の検証やPRを行う。
- 高齢者生活・移動支援ロボット

凡 例

- 地域活性化総合特区のエリア (9市2町)
- 規制緩和を求める区域
- 今後供用予定のI.C.
(都市計画決定済みのもの: 21か所)
- 設置検討中のスマートI.C.

備考：図に示した実証実験は主な事例であり、今後各地域で連携して様々な事業を実施していく。